

# 第九たいむず



No.33 2008.1 .31

通刊776 担当 鷹三



ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX: 027-323-0233(団長渡辺) 携帯電話: 090-1828-8052(事務局長小野里)

## ♪先週の練習内容について

練習曲:「ハンの誉め歌」(混声)、「ポローヴの巡視」(男声)、「ダッタン」の乙女の踊り(女声)

### 「ハンの誉め歌」の注意事項

- 楽譜の訂正:P 23 2段目 5, 6小節の歌詞(男声のみ)「をおそる」⇒「おそるる」に訂正
- 音の注意:P 23 3段目最後の小節 + P 24 1段目最後の小節
  - ・セカンドテノール(テノールの下パート)はD(レ)の音を歌うようにありますが、それは歌わずトップテノール(テノールの上パート)と同じA(ラ)の音を歌ってください。
  - ・バスのD(レ)の音をよく間違えています。音が取りにくいので要注意。

## ♪メイコンサート「ヨーロッパの薫り」(2008年5月18日(日))

- 1ステージ: イーゴリ公(アレクサンドル・ポルフィーリエヴィチ・ボロディン作曲、ロシア)
- 2ステージ: 先生方のソロステージ(歌・ピアノなど)
- 3ステージ: 椿姫(ヴェルディ作曲、イタリア)

## ♪メイコンサートの楽譜(400円)、練習用CD(100円)

受付にて販売中です。楽譜は買ったらずぐに楽譜に名前を書いて下さい!! 無くしたときに困るのはあなたです...

## ♪第34回第九演奏会のアンケート 展示します

去る2007年12月15日の第34回第九演奏会のアンケートを、適当なスペースに展示します。一束50枚にまとめてあり、アンケート総数は598枚! 何とも感動的なコメント、平和への願い、厳しいご意見など、悲喜交々(?)な感想をたくさん頂きました。是非皆さんも直にご覧下さい。なお、決してお持ち帰りにならないようにお願いします。

## ♪群響クリスマスパーティー

2007群馬交響楽団クリスマスパーティーで、私も群響メンバーと一緒に演奏してみました。曲目は、シューベルト ロザムンデから舞踊音楽です。

練習するには寒いし電話もうるさかったのですが、フルートはピカピカ光るし、運良く2008年カレンダーをもらえました。群馬交響楽団とフルートを演奏する経験ができ、音楽家は大変と感じましたが光栄な一夜を過ごさせていただきました。

さて、私の第九経歴は35回目を突破しました。2月のすみだ第九は36回目です。団員の中には100回を目標にしているステキな方もいらっしゃるの、私も見習ってこの合唱団で打ち込んでいきたいです。

初頃は20代で、事務局と合唱団と練習に出かけては話し込んでいた一年間でした。あの頃よく歌った曲はレクイエム、マイフェアレディ、サウンドオブミュージックで、今でもマイクを持つとスラスラーと口ずさんでしまいます。今年は椿姫などでとてもいいと思います。

## ♪軽井沢合宿の写真、お渡しします

お待たせしました。合宿の写真、購入申込をされた方々に今週から写真をお渡しします。販売担当者ごとの対応となりますので、販売者・購入者それぞれその点を宜しくお願い致します。

## 【ソプラノ 町田ますみ】



高崎で群響で生演奏やアマと共演

ファン400人と交流

群馬交響楽団のクリスマスパーティーが二十四日、高崎市内のホールで開催された。一年間の活動の締めくくりにして、群響メンバーが演奏やアマチュア演奏者との共演を通じて、ファン約四百人と交流を深めた。

群響と一帯を指揮するが本年限りで退任する高崎の会・小野里。この機会に群響の活動の歴史や在りしを、自身の演奏や指揮の経験を通じて、ファンに伝える。群響を指揮するにあたり、十五年前の頃、高崎の会・小野里と対面した。その時、高崎の会・小野里の熱意を感銘した。一九九八年から、高崎の会・小野里は、高崎の会・小野里の熱意を感銘した。一九九八年から、高崎の会・小野里は、高崎の会・小野里の熱意を感銘した。

## ♪第1回 群馬県声楽アンサンブルコンテスト 体験記

【テノール 鷹三】

1月27日(日)に高崎市新町文化ホールにて、記念すべき第1回となる群馬県声楽アンサンブルコンテストが開催されました。このコンテストは1団体の最大人数を16人とする少数のアンサンブルのためのコンテストであり、私たちが慣れ親しんでいる30人以上の大人数での合唱とは一味違う合唱形式を学んでもらおうと開催されたもの、と聞いていました。

第1部の中学・高校の部では18グループが出場し、その中で富岡東高校と高崎女子高校はそれぞれ3、4つのグループに分け、それぞれ別名で参加していました。さて、富岡東高校といえば、高崎第九のアルトをよく指導してくれた清水郁代先生が音楽部の指導をしている高校であり、もちろん、このコンテストに出場した3グループ全てを清水先生が指揮していました。結果は何と！1グループで金賞を受賞しました！！(グループ名:群馬県立富岡東高等学校 音楽部 アンサンブル・シヨコラ)おめでとうございます！！そして3グループを次々と指揮して、お疲れ様でした。

第2部は一般の部。30のグループが出場し、少数ならではの特色が随所に出ていました。私も参加していたのですが、発表本番ぎりぎりに会場に来た為全ての演奏を聴けなかったのが残念です。それでもグループ名やグループ構成人数を見るだけでも面白いものがありました。参加グループ中人数構成が最少だったのは3人のグループで、女声3部合唱を1パート1人でやっていました。でも、だからこそアンサンブルの良さが出る形態でもあります。さてこの部での結果は、というと、COSMOS、群馬室内合唱団、合唱団葡萄の3グループが金賞を取りました。そして、合唱団葡萄は理事長賞も頂きました。おめでとう！自分！！って、実はこの合唱団葡萄は私も所属するグループなのでした。アハハ。さて、全国コンテストへの推薦状を頂けるらしく、全国のコンテストの舞台で歌えるとのことで、とても楽しみです。全国コンテストは3月22、23日……ん？この日は群響の演奏会、群馬オペラ協会「こうもり」の本番、男声合唱講習会と、予定が目白押し！（これって4つも予定が重なっているのでクワッドブッキングとでもいうのでしょうか……。）はてさて、どうなることやら……。

★余談1:住谷先生が指揮する高崎東高校合唱部、そして清水先生が指揮する富岡東高校音楽部ドリームハーモニー。共に演奏曲は木下牧子先生作曲の「夢みたものは」。今年の新年会、そして第九カップル4組目の結婚披露宴にて歌われた曲です。第九関係者が揃ってタイムリーな選曲。偶然……ではないですよ？

★余談2:このコンテストの正式名称。Gunma Vocal Ensemble Contest(群馬県声楽アンサンブルコンテスト)。実は、東京にも同じ名称のコンテストがあり、Tokyo Vocal Ensemble Contest。こちらの通り名は、正式名の頭文字を取って略し、その略称をカタカナで言うので、TVEC「トヴェック」。同じように群馬版も略すと、GVEC「グヴェック」……言いづらい！！皆様、くちびるをうまく使って言いましょ。

★余談3:面白いグループ名①「合唱戦隊 歌うんジャー」。ジャージ姿で歌ったらしい？表彰の際は、名前が難しいとのことで群馬合唱連盟理事長に「歌うんジャー」と短縮されて呼ばれてしまった。

★余談4:面白いグループ名② 1団体で最多4グループに分けて出場した群馬県立高崎女子高等学校 音楽部の各グループ名。I:魅せ隊 II:歌い隊 III:じゅじゅべりいず IV:聴かせ隊。



## ♪オペラ「ヘンゼルとグレーテル」(演奏会形式)を観てきました。

【ベース あきら】

このオペラは、新宿御苑前の四谷区民ホールで1月23日(水)に行われました。佐藤貴子先生が、森で眠ってしまったヘンゼルとグレーテルを起こす「露の精」で出演されました。私は運よく近隣の乃木坂に出張していたため、この素敵なオペラが見られました。オペラもとても楽しく、また女性アンサンブルの曲も用意され、佐藤先生をはじめ、若さあふれる瑞々しい歌声が響いていました。